

# 2023年度 愛・地球博記念公園におけるジブリパークと関連した施設の整備の概要

2023年2月9日(木)  
 愛知県都市・交通局都市基盤部  
 公園緑地課事業グループ  
 担当 志賀、祖父江  
 内線 2717、2718  
 メール 052-954-6528

## ① 園路・広場等の整備

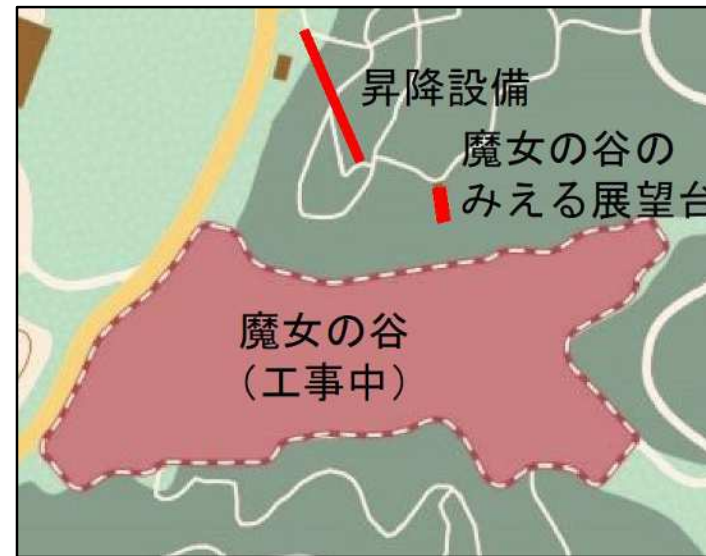
「魔女の谷のみえる展望台」、バリアフリー経路として昇降設備を整備します。  
 また、「もののけの里」近くの芝生広場に映画『猫の恩返し』の猫王の城をモチーフにした遊具を整備します。



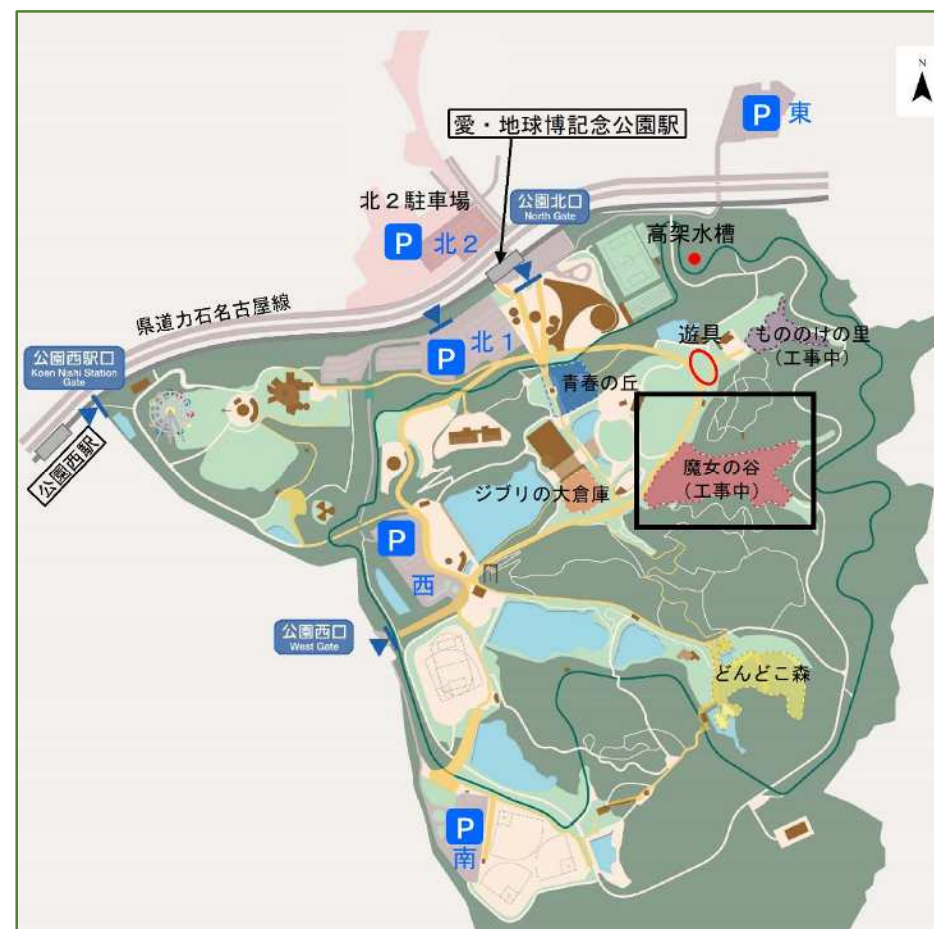
魔女の谷のみえる展望台



昇降設備イメージ  
(どんどこ森)

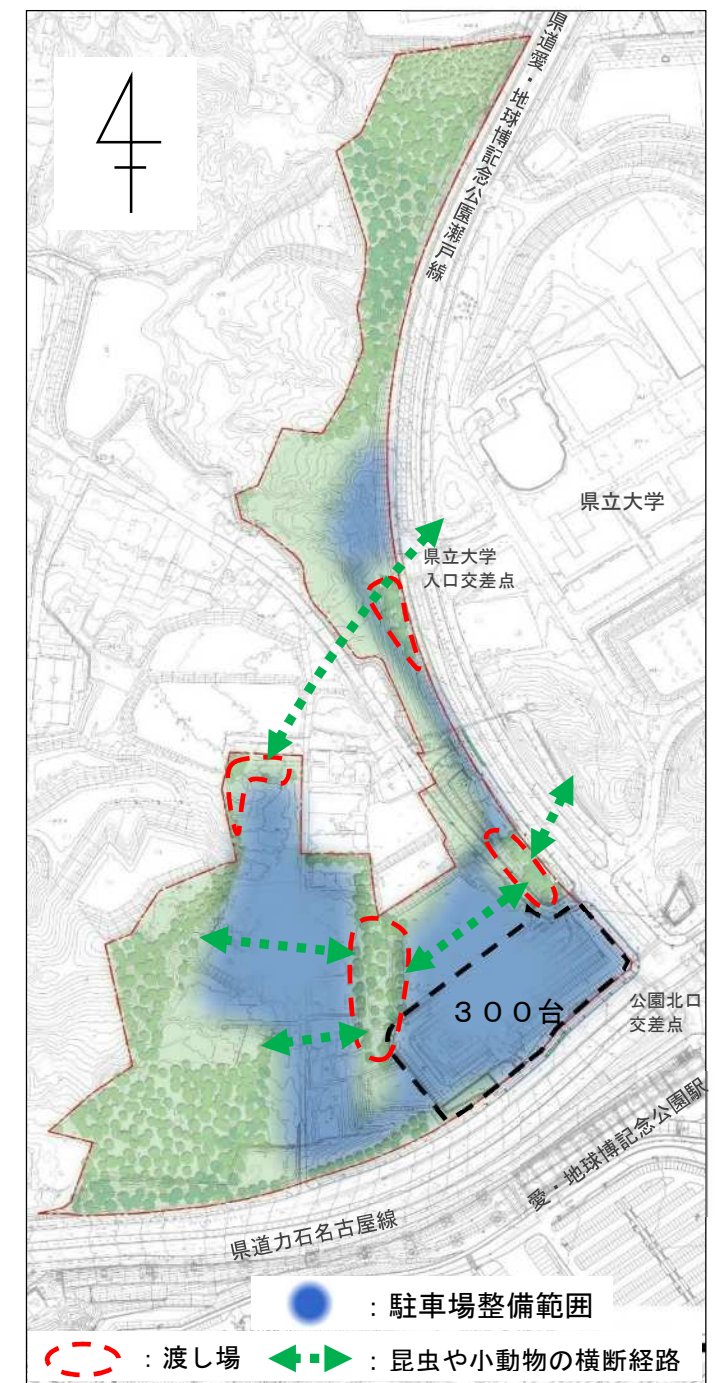


昇降設備



## ② 駐車場の整備

北2駐車場は自然環境に配慮した駐車場(現在約300台⇒計約900台)とするための用地買収と詳細設計を行い、整備に着手します。



● : 駐車場整備範囲  
 〓 : 渡し場  
 ⇄ : 昆虫や小動物の横断経路  
 ※渡し場  
 周辺の緑のネットワークを分断する県道、駐車場際に高木を植樹し、昆虫や小動物の横断を促すもの

## ③ 供給処理施設の撤去等

給水方式を高架水槽からポンプ直送に変更したため、不要となる高架水槽の撤去を行います。  
 また、整備後の維持管理に備えて、施設の中長期保全(修繕)計画などを策定します。

# 愛・地球博記念公園において、『ネコバス』をイメージしたモビリティの運行に向けた協議を開始します

2023年2月9日(木)

愛知県政策企画局

ジブリパーク推進課調査・企画第一グループ

担当 栗田、佐野

内線 2587、2616

ダイヤルイン 052-954-6882

愛知県都市・交通局都市基盤部

公園緑地課事業グループ

担当 志賀、祖父江

内線 2717、2718

ダイヤルイン 052-954-6528

- トヨタ自動車株式会社始め民間企業5社と愛知県は、トヨタ自動車株式会社が開発した電動低速モビリティ「APM (Accessible People Mover)」を活用し、愛・地球博記念公園内において、来園者に移動の自由と楽しさを提供する「新たなモビリティサービス」の実現に連携協力して取り組むための協議をスタートします。
- 愛・地球博記念公園内に2022年11月に開園した「ジブリパーク」とも連携を図り、スタジオジブリの人気キャラクター「ネコバス」をイメージした車両を2023年度内に運行することを目指します。
- 多くの来園者で賑わう広大な都市公園内の移動をより楽しく、快適にするソリューションを提供することで、公共空間におけるモビリティサービスの新たな可能性を見出してまいります。

## [運行のスキーム案]

- 車両製作、保守管理
    - ・トヨタ自動車株式会社
  - 運行業務、運転業務、集客業務
    - ・MONET Technologies株式会社\*1
    - ・豊栄交通株式会社\*2
    - ・株式会社ジブリパーク
  - コンテンツ提供、監修
    - ・株式会社スタジオジブリ
  - 運行支援
    - ・愛知県
- \*1 ソフトバンク(株)とトヨタ自動車(株)始め9社による共同出資会社  
モビリティサービスの実現と普及を目指す  
愛知県と地方創生に関する包括協定を締結(2019.12)
- \*2 トヨタグループ工場への従業員送迎など旅客自動車運送に  
ノウハウを持つ愛知県豊田市に所在する会社



APM (Accessible People Mover)

※トヨタ自動車株式会社より提供